

死刑台のエレベーター (2010)

メディア 映画
ジャンル サスペンス
製作国 日本
色彩 Color
時間 111分
初公開日 2010/10/09
公開情報 角川映画
映倫 G

【キャッチコピー】

あの人を殺して、私を奪いなさい。

【解説】

フランスの名匠ルイ・マルが手掛けた1957年の傑作サスペンスを、「のだめカンタービレ」の吉瀬美智子と「トリック」の阿部寛主演でリメイク。完全犯罪を目論む愛人関係の男女を軸に、ふとしたアクシデントをきっかけに運命を狂わせ、不安と焦りから破滅の道へ絡み合っゆく4人の男女の顛末を緊迫感溢れるタッチで描く。監督は「独立少年合唱団」「いつか読書する日」の緒方明。

大企業、手都グループの会長夫人・芽衣子と、会長に拾われた医師・時籐隆彦とは愛人関係。2人はある時、芽衣子の夫・孝光を自殺に見せかけ殺害する周到な計画を企てる。それはものの15分で終わる完全犯罪のはずだった。当日、芽衣子が約束の場所で待つ中、手都ビルの会長室へ侵入し、孝光殺害に及ぶ時籐。しかし運悪く、乗り込んだエレベーターが突然停止し、その中に閉じ込められてしまう。その時、ビルの外では一組の無軌道な若いカップルが停めてあった時籐の車を盗み出す。ちょうど同じ頃、芽衣子のほうは、予定の時間を過ぎても一向に現われず、連絡もつかない時籐に、次第に苛立ちと不安を募らせるのだったが…。

【クレジット】

監督	緒方明
製作	辻幹男 橋荘一郎 北尾知道 尾越浩文 井上隆由
エグゼクティブプロデューサー	葉梨忠男
プロデューサー	小椋悟
原作	ノエル・カレフ Noel Calef
脚本	木田薫子
オリジナル脚本	ロジェ・ニミエ Roger Nimier ルイ・マル Louis Malle
撮影	鍋島淳裕
特撮監督	尾上克郎
美術	磯見俊裕
美術デザイナー	鈴木千奈
衣装	宮本まさ江
編集	矢船陽介

音響効果	今野康之		
音楽	山本友樹	Youki Yamamoto	
主題歌	YUKI	YUKI	『ベッドタイムストーリー』
主題歌作曲	野崎良太		
照明	三重野聖一郎		
録音	星一郎		
整音	星一郎		
ヘアメイク	井川成子		
VFXプロデューサー	大屋哲男		
ギター演奏	渡辺香津美		
装飾	須坂文昭		
スクリプター	川野恵美		
VFXスーパーバイザー	道木伸隆		
助監督	浅利宏		
出演	吉瀬美智子		手都芽衣子
	阿部寛		時籐隆彦
	玉山鉄二		赤城邦衛
	北川景子		松本美加代
	笹野高史		遠野
	熊谷真実		恩田真紀子
	田中哲司		泉仙一
	堀部圭亮		工藤浩一
	町田マリー	Marie Machida	並木遙
	上田耕一		新川署長
	小市慢太郎		
	山田キヌヲ		
	福井博章		
	渡辺陽介		
	テイ龍進		
	諏訪太郎		
	原金太郎		
	斉藤陽一郎		
	並樹史朗		
	川瀬陽太		
	村松和輝		
	塚原大助		
	千葉誠樹		
	原田裕章		
	今村有希		
	伊藤久美子		
	林摩耶		
	吉岡睦雄		
	松丸友紀		
	平泉成		神健太郎

りょう
津川雅彦
柄本明

中井朔美
手都孝光
柳町宗一